

宿泊のお客様が熱がある場合の対応

チェックイン時に

チェックイン時に熱を測らせてもらう
(できないときは申告があった場合)

37.5度以上あった場合

↓
速やかに客室(個室)に移動してもらう

↓
内線電話で「保健所から熱がある方の報告するようにとの指導があるので保健所に連絡させて頂きます」旨お伝えし、フロントスタッフがお尋ねする。

- ①咳が出るか？
- ②だるさはどうか？
- ③味覚や臭覚はどうか？
- ④薬など服用されているか？

など、症状をお聞きして、「保健所の方からの電話をお繋ぎしますので、しばらくお待ちください。」と告げ一回電話を切る。

↓
保健所「帰国者・接触者相談センター」
平日8:30~17:15 ☎099-216-1517
土・日・上記以外の時間 ☎099-224-1111

- ↓
- ①お聞きした症状
 - ②どちらから来られたか(県名)
 - ③年代 及び 人数
 - ④チェックアウトの予定

などをお伝えし、電話をお客様に繋ぎ、保健所の方がお客様から聞き取りをする。

↓
再度ホテルへ保健所の方から電話があり、その指示に従う。

↓
一晩留め置いてほしい
陽性の可能性あり
↓
ご宿泊いただく

↓
緊急を要するので
救急車の手配の指示
陽性の可能性あり

↓
全く問題ない
↓
通常通り
ご宿泊いただく

お客様がチェックアウトした後の消毒の方法

- ①チェックアウトしてから約24時間入室しない
空中に浮遊しているウイルスが死滅する可能性が高い
- ②マスク・手袋着用し入室
- ③窓を開け、換気をする
換気が弱い時は、窓を開けサーキュレーター等で強制的に30分ほど換気するとさらにいい。
- ④直接ゴミを触らない
ゴミ袋の口を閉じて袋ごと捨てる
- ⑤次亜塩素水orアルコールで拭く

※業者に依頼する場合は保健所から紹介してもらえる

2020年4月14日
鹿児島市ホテル旅館組合が
鹿児島市保健所保健予防課
の監修のもと作成しました。